

2023

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

ほめてこ
羽村教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			丁度よいが、もう少し広くなると活動しやすいとも思える
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童の様子により足りないと感じる時もある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内は出来る限り工夫はしているが、建物自体はバリアフリーの設計にはなっていない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員会議などで打ち合わせを行い、改善に努めている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			参考にしている。特に『はい』がつかなかった項目はどのようにすればよいのか考える良いきっかけとなっている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			年度末にしている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			している
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に一度のミーティングなどで行っている。外部の研修会の機会をもっと増やしたい
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日頃の児童の様子を見ながらしている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者を中心に行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			人気のあった活動や、あまり反応が良くなかった活動など、これまでの記録などと照らし合わせながら新しいものを考えている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は下校時間がバラバラなのでできることが限られてしまう(特に遅い時間に下校する児童)。土曜や祝日などは
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			全職員が集合した時間に行なっている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			ミーティングで出た内容を反省ノートに記録し翌日以降に活かせるようにしている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録と支援終了後の反省会で行っている

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		行なっている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		色々な活動ができるように工夫している
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		管理者(児発管も兼務)が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		基本は学校からのお便りやメール配信、電話などで行っているが、学校の先生が教室に来ていただいて活動の様子を見ていただいたり、直接お話をすることもあ
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在は該当児がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	相談員を通して行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現時点では該当児はいないが、提供できる準備はしている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		市役所から紹介していただくオンライン講演などを観ている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	公園や児童館に行った際にたまたま一緒に遊ぶことはあるが計画しての活動は出来ていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に直接お話、メール、電話、面談等で取り組んでいる
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	アドバイスと言えるかはわからないが、教室での様子でできなかったことができた時にどのような対応をしたかは伝えている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		支援の内容については普段から行っているが、そのほかは契約時や変更があった場合のみである
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		うまく相談に乗れているかはわからないが、お話を聞くことや、今必要な支援は意識しながら行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	開催を予定していたが、コロナやインフルエンザがなかなか落ち着かず機会を逃してしまった

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談があった場合はどのようにしていくかを一緒に話し合っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りやホームページを活用している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			それぞれの児童に伝わりやすいように配慮している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今のところしていない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練の他に帰りの会等で日頃から児童にお話をしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			委員会開催後、職員ミーティングにて教室職員に周知している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	今のところ該当児童なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			反省ノートを中心に行っている

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				ちょうどよいと思う
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	○				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				していると思う
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	○				様々な活動があり工夫していると思う
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				
保護者 への 説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	○				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	○				
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		エレベーター等がないのでバリアフリーではないと思う
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	○			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	○			楽しく過ごせるよう工夫していると思う
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		時間的にも難しいと思う
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			送迎時やメール等で丁寧に様子を教えてもらって助かる
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		ここ数年はコロナなどで仕方ない
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			いつもお便りで楽しく拝見している。毎回の利用記録も丁寧でとても様子がわかり嬉しい
	14	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	○			とても楽しく通っている
	18	事業所の支援に満足しているか	○			どの職員も優しく満足している

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○			
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			送迎時や連絡帳でできている
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○			
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	○			
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	○			
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	○			楽しく通うことができている
	23	事業所の支援に満足しているか	○			満足している

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。